

安心社会をどうつくるか？ 少子化時代の社会保障改革

この講演会では、内閣府政策統括官（共生社会政策担当）の村木厚子氏を招いて、社会保障と税の一体改革の現状と課題についてお話いただきます。講演のなかでは、大阪地検特捜部による証拠改ざん事件で不当に逮捕、拘留された村木氏の経験もふまえて、厚労行政と国民の権利、少子高齢化のなかの社会保障のあり方、子ども子育ての新しい制度設計などについて論じていただく予定です。講演の後は、宮本センター長との対論で、震災復興と社会保障改革の関連や安心社会への道筋についてさらに考えます。

講演：村木 厚子（内閣府政策統括官）

討論：宮本 太郎（北海道大学教授）

主催：北海道大学大学院法学研究科附属高等法政教育研究センター

共催：文部科学省科学研究費基盤研究（A）

「日本型福祉・雇用レジームの転換をめぐる集団政治分析」

：北海道大学公共政策大学院 福祉労働問題事例研究（西山 裕教授）

日時：2011年7月23日（土）14：00～16：30

場所：北海道大学学術交流会館 大講堂（開場13：30）

※入場無料、事前の参加申し込みは必要ありません。

※駐車場はございませんので、公共交通機関をご利用ください。

問い合わせ：北海道大学大学院法学研究科附属高等法政教育研究センター

〒060-0809 北海道札幌市北区北9条西7丁目

TEL/FAX：011(706)4005